

2025年  
2月号

# Anger



## 不審者を想定しての防犯訓練

2月に入り Ange で不審者を想定して防犯訓練をしました。まず、マニュアルを見直すところから始めました。見直しに伴い、色んな保育園や障害者施設のマニュアルや YouTube で実際の様子を見ましたが、状況や建物の構造などの環境が違うため、どれもしっかり行きません。本当にこのマニュアルが有効なのかどうかを確認すべく、豊中南警察に聞いてみました。すると、訓練に協力してくれるとのこと！これはラッキーとお願いしました。

訓練は、警官が不審者を想定して参加してくれるのでマニュアル通りに動いて、後で講評をいただくという流れです。ぶっつけ本番でやると私たち指導員もあたふたしてしまうということで、子どもたちと1週間訓練をすることにしました。

1日目 怖がらないようにマットを敷いて、訓練の説明をします。不審者役の指導員（女性）には目の前で帽子を被り、プラスチックのハンマーを持ってもらい不審者に変身してもらいました。不審者がやってくるころから、子どもたちはマットに座って様子を伺っています。指導員は不審者に対応する、刺股（さすまた）を持ってくる、警察に連絡をする、の3つの役割に分かれて対応し、子どもたちを裏口に誘導します。

さあ、不審者がやってきました。「逃げて〜」という私の声に指導員は子どもたちを誘導しますが、なかなか動きません。一人ひとりに声を掛け、手を繋いだり立たせないと逃げようとはしませんでした。その中の1人は、私が刺股で不審者を捉えようとするところに加勢にきます。また不審者がいつもの指導員と気づいた子は「遊んで〜」と不審者に近づいていきます。よくわからずテンションが上がった子はくるくると部屋の中を何周も走っています。極めつけには、なぜか大好きな狼の帽子とガラガラドンのトロルの人形、お化けに変身するバスタオルを抱えて突っ立ったまま。私は刺股片手に「逃げて！逃げて！」と、子どもたちの背中を押して誘導します。これは何??? 訓練じゃないやん!? コントやん(笑) その日のデイが終わってから、防犯カメラを見てなぜ時間がかかったのか、逃げなかったのか検証をしました。

Ange の子どもたちは活動の時にマットに座り、話を聞いたり順番を待ったりします。その活動の中には大好きな劇遊びがあります。もしかして！劇遊びと間違えてる??? と。そういや、〇〇先生は悪い人役、私は助ける役と配役の説明までしています。だから、劇が始まると思った子は、好きなオオカミの帽子やトロルの人形を出してきたのか〜(今日は何役かな?と彼なりに準備をしたのでしょう笑) ということがわかりました。

2日目 1日目の反省を踏まえマットを敷かず訓練の説明をし、好きな遊びの時間にやってくることを設定して行いました。もちろん不審者を男性職員にして、子どもたちには事前に紹介しませんでした。すると大成功!! たった20秒ほどで部屋から出て逃げる事ができました。

●不審者がいつも見慣れない男性職員だった事で、大きな声や様子が怖かった。  
●マットを敷いていなかったのも、【座って待つ】時ではないという事が理解できたのだと思いました。

1回目にくるくる走り回っていた子は1番に部屋から逃げ、いつもお片付けに時間がかかっている子はささっと片付け逃げていたり、それはそれはとても見事な訓練でした。1週間続けて訓練し、10日には警官が来て本番です。本番の訓練もうまく逃げれるのか? 子どもたち、頼むよ〜!

※10日の様子は Facebook 又は Instagram でご覧いただけます。

郡 奈美

## 避難訓練ウィーク

1週間を通して地震の避難訓練を行いました。部屋で地震のアラームを鳴らすと机の下や椅子の下など頭を隠します。毎年しているのが覚えている子は隠れるのが早いですが、ゆっくりだった子どもも、毎日続けると隠れるのも早くなりました。

そして、今年も豊中第一中学校に協力いただき体育館前まで入らせていただきました。徒歩で片道25分程度の距離です。初日は避難しようとして外へ出ると雨が降っていて「雨降ってる!」と大人も子どもも言っていました。災害時はどういう状況なのかは分かりません。地震が起きた時、雨が降っていても雪が降っていても避難しないといけない事を伝えると、いつもだと雨を嫌がる子も何も言わずに避難所まで歩いていました。

豊中第一中学校にはマンホールトイレがあります。Ange から簡易トイレとラントを持って行き実際に立てこんな感じだよと子どもたちと確認しました。いつ起こるか分からないからこそ、日頃から子どもと一緒に訓練する事や備える事が大切だと感じました。



## 節分



### 〜無病息災をねがって〜

今年も節分の季節がやってきました。Angewest では豆を入れる三方作りから行いました。三方の外側には好きな絵を描き、オリジナルの三方が完成しました。作っている途中にも「鬼来るのかな、来たら怖いね、楽しみだね」と豆まきを待ちわびる子どもたちの様子がありました。

そして当日、クールダウンを終えると扉がドンドン。鬼がやってきました。子どもたちはその音を聞ききゃーと大興奮です。鬼に果敢に立ち向かい豆を投げる子もいれば、後ずさりをして指導員に隠れながら豆を投げる子、豆を床に置いて逃げ回る子、色んな姿を見ることができました。去年泣いていた子は今年は涙を流さず、それでもちょっぴり怖いのか、鬼から離れた所で背中を狙って投げている姿もありました。

Ange ではみんな投げる気満々で三方を抱えて鬼が来るのを待ちます。そして登場したのは高校生のお兄ちゃん鬼です。扉から勢いよく入ってきたものの始めはどう鬼役をしていいのか分からず、投げられる豆の中で立ちつくしていましたが指導員と一緒に手に持ったやりでみんなを怖がらせていました。鬼が来るまで豆を投げずに待ち構えている姿を見て、毎年やっているだけあるなと思いました!

### 研修実施予定! 申し込み受付中!

2/25(火) 防災カフェ

講師: 水上 さゆり  
(防災士)

かんたん防災食からトイレ問題まで、皆さんと一緒に考えたいと思います。

※外部の方など、どなたでも受講可能です。詳しくはお問合わせください。

■場所: Ange (服部) ■時間: AM10:00 ~ ■参加費: Ange 保護者500円・外部の方1000円/1名  
■申し込み・お問合せ: Tel (06) 6151-2996 Mail: matsumoto@tokuyo.me 担当: 松本

↓申し込みQR↓

